

発行：港区議会議員 阿部 浩子
住所：港区麻布十番 2-4-1-201

TEL/FAX： 03-3452-2028 E-mail：info@hiroko-abe.com
URL：http://www.hiroko-abe.com

港区議会議員(社民党)

ひまわり通信 

あ べ ひろ こ

阿部 浩子

命と暮らしを最優先!!

新年あけましておめでとうございます。皆様にとって昨年2020年はどのような年だったのでしょうか。すべての方々がコロナの影響をうけた1年だったと思います。感染拡大を防ぐための急な学校の休校、緊急事態宣言、オリンピックの延期、イベントの中止等々、コロナ禍で失った普段の生活、当たり前に行っていたことができなくなってしまった衝撃、人はこんなに弱いものなのかを実感した1年ではなかったでしょうか。

コロナ禍で真に必要な支援に取り組んできました。

大きな影響をうけるのが社会的弱者といわれる子ども達、ひとり親世帯、高齢者の方々です。非正規雇用で仕事がなくなってしまった人達、コロナの影響を大きく受けた飲食店・商店の方々、自粛を呼びかけた結果、消費が滞ってしまいました。

私が関わっている「みなと子ども食堂」では、2020年影響をうけた子育て世帯に様々な支援を広げてきました。学校休校の際には、子ども達が安心して過ごす場所にしたいと昼食の提供、学習支援など行ってきました。また食堂が運営できない5月からは月に1回食材や物資をあつめて必要な方に配布するフードパントリー事業を行ってきました。まだまだ必要とするすべての方々に支援は行き届いてはいません。2021年は誰もが安心して暮らすことができる港区をつくっていきます。

今年2021年は皆様にとって夢と希望がもてる1年になってほしいと思います。そのためには一日も早くコロナの終息を願っています。

2021年1月

阿部 浩子



阿部浩子の議会報告

1 返さなくてもいい区独自の奨学金制度が始まります

港区独自で年収約480万円までの世帯に給付型奨学金制度がはじまりました。生まれた環境に関わらず勉強したい誰もが大学に通うことができるよう私は全力で取り組んできました。大学生が卒業後に借金を背負って社会にでるのではなく、給付という形で大学生活を応援する港区の奨学金制度です。(大学、短大、専修学校等の学生が対象です)

2 震災復興基金をコロナにも対応できる基金に!

港区は首都直下型地震に備えて1000億円の基金を、「新型インフルエンザ等対策特別措置法」に定めるインフルエンザ等が発生した場合における感染拡大の防止等のために活用できるようになりました。つまりコロナ対策にも活用できるように変更となりました。

3 いよいよ港区の児童相談所がスタート!

2021年4月1日に港区南青山に児童相談所が設置されます。

今まで新宿区まで行かなければならない手続きが港区でできることになります。また、児童虐待にも早急な支援ができます。

4 非課税世帯の家庭を支援するため港区商品券を給付

(単身世帯2万円、2人以上世帯3万円分)
対象: 約28,000世帯 2月中旬配布

5 ひとり親世帯の支援の拡大

7月から行っていたエンジョイディナー事業が12月25日の終了予定からさらに1月29日まで延長をします。

6 出産費用の助成金の拡大

現在60万円までの助成金を73万円までに。2020年4月以降出産し60万円を超える場合は遡及して最大13万円まで支給。(2020年度の出産費用助成申請額の平均が72万9819円)

7 プレミアム付き区内商品券の発行 - 10月、2月

2020年10月に総額10億円のプレミアム付き共通商品券を発行したところ、当選倍率が2.5倍に。2021年2月にもプレミアム率20%の共通券と30%の限定券を発行予定。総額10億円。

8 高齢者・障害者等施設へのPCR検査の支援

区内の高齢者福祉施設、障害者福祉施設、介護サービス事業者及び障害福祉サービス事業者に区がPCR検査を実施します。総検査対象人数は約10,500人です。

★新型コロナ対策で区へ様々な提言を行ってきました。今後も区民の命と暮らしを守るため頑張っていきます。



阿部浩子
からの
お知らせ

東京都功労者表彰を受賞しました

2020年10月1日 東京都功労者表彰を受賞し、コロナ禍で授賞式はリモートとなり、武井区長に伝達式をしていただきました。

この度、東京都功労者表彰をいただいたこと、誠に光栄なことであり、この表彰は私を今まで支えてくださった方々、応援して下さった方々のおかげだと思っております。心から御礼申し上げます。

私は18年前、当時の港区議会に女性がたった2人しかいなかったことに、ショックを受けました。この港区でもっと女性の声を届けていきたい、男女平等社会を港区からつくってきたいという思いで区議会議員に立候補いたしました。いまでは、港区議会は女性議員が1/3まで増えております。

私は、区議会議員として17年、信念をたたまっすぐに地道にコツコツと活動してきました。

区議として、子どもの貧困問題に目を向け、この問題を少しでも解消していきたいと思い、「NPO法人みなと子ども食堂」をたちあげました。この活動も5年目となりました。

私はこれからも区民福祉の向上のため、区民の幸せのためにまっすぐにコツコツと地道に活動していきます。



郵便はがき

料金受取人払

芝支店
承認

1497

差出有効期間
2021年
2月27日まで
(切手不要)
82円切手貼付
ご協力下さい

1 0 6 8 7 9 0

024

阿部浩子行

港区麻布十番2-4-1-201



(ふりがな)	電話番号	
あなたのお名前	Fax	
ご住所	〒 港区	
メールアドレス	@	

※お名前がないと返信ができません。ご協力をお願いします。



阿部浩子からのお願い

このコロナ禍の中で、ひとり親世帯等をはじめ社会的弱者といわれる方々は大きな影響を受けてきました。

労働政策研究・研修機構が11月に実施した「新型コロナによるひとり親への影響調査」によると、年末に向けての暮らし向きでは「苦しい」が約6割、直近一か月間に必要とする食料を買えないことがあったかでは「あった」が35.6%で3割をこえています。

また、預貯金が「一切ない」が23.6%となっており、大変厳しい生活状況です。そこで「みなと子ども食堂」では5月から毎月食

品等をひとり親世帯等に配布するフードパントリーを開催しています。

お米、野菜、果物、お惣菜、乾麺、レトルト食品、お菓子、様々な食材等をご寄付いただき皆さんに配布しています。

今年も引き続きこの支援を行っていきたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願いいたします。ご寄付いただける場合は下記からお願いいたします。



NPO 法人みなと子ども食堂

みなと子ども食堂

その他電話でのお問い合わせ
080-7960-0207



ご寄付いただける方は
こちらから



港区政に関してのご意見・ご要望・ご質問やみなさんの声を聞かせて下さい。

■「ひまわり通信」を多くの方に読んでいただきたく、港区のお知り合いの方をご紹介します。

お名前 (ふりがな)	ご住所	電話番号
	〒港区	
		ご関係
お名前 (ふりがな)	ご住所	電話番号
	〒港区	
		ご関係

■「ひまわり通信」を郵送でご希望の方は、郵送希望に○印をお願いします。

郵送希望

■この通信はどこから届きましたか？ ご協力をお願いします。
新聞折込 (新聞)・ポスティング・郵送

(キリトリ線)



阿部浩子プロフィール

- 港区議会副議長
- 区民文教常任委員会 ● 交通環境等対策特別委員会 ● 東京オリンピック・パラリンピック等対策特別委員会所属
- S43.2.7生、秋田県出身
- 昭和女子大学短期大学部食物科学科卒業、秋田テレビ株式会社、老人保健施設(栄養士)、衆議院議員秘書、H15年初当選、現在5期目
- 栄養士、東京都動物愛護推進員、麻布消防団員、防災士
- NPO法人みなと子ども食堂理事
- 家族：夫、娘(区立中2年)

ホームページ

阿部浩子

